



ゆか 大石 祐香さん
(大沢・20歳)

子供たちの笑顔が大好きです

★どんな仕事をしてい
ますか
この春に短大を卒業し、4月から町内の幼稚園に勤務しています。勤めて間もないので毎日バタバタしていますが、周りの先生方と子供たちの笑顔に支えられながら、楽しく仕事をしています。

★趣味、特技は
幼稚園のときからずっと習っている書道です。最近、師範免状を取ることができました。
★今やりたいことは
中学校から吹奏楽部に所属して楽器をやっていたので、地元にいる仲間たちとまた一緒に演奏してみたいですね。
★今後の抱負をお願いします
子供たちの笑顔が大好きなので、子供たちが毎日幼稚園に来るのを楽しみにしてあげられるような環境をつくっていききたいです。

町に温かい善意届く

ガール
スカウト

バザーの益金を寄付



ガールスカウト岩手県第28団（織笠貞団委員長・団員19人）が町にチャリティバザーの益金13,044円を寄付しました。贈呈式は4月2日に役場で行われ、団員ら9人が出席。代表で山崎梨々花さん（山田中1年）が「大切に使ってください」と沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。沼崎町長は「皆さんの善意を町の福祉に役立てます」とお礼を述べました。



旧山田小
同窓会

年祝いの残金を贈る

4月8日、旧山田小学校の同窓会「五十五会」（佐々木鋼文代表）が、町に46,000円を寄付しました。同会が3月に開催した喜寿を祝う会の残金を充てたもので、贈呈式では会を代表して佐々木さんら世話人が役場を訪問し、沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。同会はこれまでも母校に対して寄付活動を行っており、昭和57年には鈴木善幸さんが内閣総理大臣に就任したことを記念して、山田北小と山田南小に石碑を建立。平成3年には、同じく両校にそれぞれ30万円分の図書券を贈っています。

町長室から

4月20日に行われた「盛岡市内一周継走大会」で、山田中学校女子チームが8年ぶりに優勝する快挙を成し遂げました。昨年秋季の県中学校駅伝大会準優勝メンバーが4人残ったことから優勝候補の一角に挙げられてはいたものの、プレッシャーをはねのけて実力どおりの結果を出すということとは素晴らしいことで賛辞を惜しまないものです▼男子は昨年の県中学校駅伝大会で優勝し、今回は男女同時優勝の夢がかかったものの及びませんでした。次の機会に期待することになりました▼恒例の山田町消防演習が4月20日に開催されました。前日までの雨のため会場を変更して、すべての演習を大沢地区で実施することになりましたが、結果的には演習参加者の移動時間もなく、また地区の皆さんにとっても一連の演習を見る機会ができたかと思えます。消防団員の皆さんご苦労さまでした。

山田町長 沼崎 喜一